別表1（第3条関係）　　　　　　　　通勤届　　　　　　　　　　　年　　月　　日提出

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 殿 | 勤務先 |  | 主たる届出事由□新規（異動の場合を含む。）□住居の変更□通勤経路の変更□運賃等の負担額の変更上記事実の発生年月日　　　年　月　日 |
| 所在地 |  |
| 職名 |  | 氏名 | ㊞ |
| 住居 |  |
| 通勤手当に関する規則第3条の規定に基づき、通勤の実情を届け出ます。 |
| 順路 | 通勤方法の別 | 区間 | 距離（概算） | 所要時間（概算） | 乗車券等の種類 | 左欄の乗車券等の額 | 備考 |
| 1 |  | 住居から（　経由）まで | 　・　km | 時間　・　分 |  | 円 |  |
| 2 |  | から（　　　）まで | 　・　km | 時間　・　分 |  | 円 |  |
| 3 |  | から（　　　）まで | 　・　km | 時間　・　分 |  | 円 |  |
| 4 |  | から（　　　）まで | 　・　km | 時間　・　分 |  | 円 |  |
| 5 |  | から（　　　）まで | 　・　km | 時間　・　分 |  | 円 |  |
|  |  | から（　　　）まで | 　・　km | 時間　・　分 |  | 円 |  |
| 通勤経路の略図（経路朱線） | 総通勤距離　（概算） | 　　　　・　　　　km |
| 総所要時間　（概算） | 　　　　時間　　　分 |
| 平均1ヶ月間の運賃等の負担額 | 円 |
| 総通勤距離2km未満の場合……交通機関等を利用する理由 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記入上の注意1　この届には通常行っている通勤の実情のみを記入し、例外的な方法等は記入しない。2　「主たる届出事由」欄には、この届を行う主たる原因の1にのみ✓を付する。3　「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自転車、国電○○線等の別を記入すること。4　「乗車券等の種類」欄には、3ヶ月定期の額、10枚綴回数券、優待乗車券等の額別を記載すること。5　「左欄の乗車券等の額」欄には、3ヶ月定期の額、10枚綴回数券の額等乗車券等に応ずる額を記入すること。6　「備考」欄には定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等記入する。7　往路と帰路と異なる場合は「備考」欄にその旨と理由を記入し順路中の空欄に異なる部分を記入する。 | 他に利用しうる交通機関等がある場合その名称及び利用区間等 |  |
| 確認及び決定欄（提出者は記入しないこと。） | 年　　月　　日受理 |
| 順路 | 算出の基礎となる交通機関等 | 定期券 | 1ヶ月の運賃等の額の算出基礎 | 1ヶ月の運賃等の額 | 決定事項 |
| 交通機関名称 | 利用区間 | 給与条例第10条第1項該当理由 | 通勤距離2km以上 | □交通機関等利用□自転車等使用 |
| 1 |  |  |  |  | 円 |
| 通勤距離2km未満 | □離島等□身体障害 |
| 2 |  |  |  |  | 円 |
| 3 |  |  |  |  | 円 | 通勤手当の月給 | 規則第8条の額　　　　　　　　　　　円 |
| 4 |  |  |  |  | 円 | 給与条例第10条の額　　　　　　　　 円 |
| 5 |  |  |  |  | 円 | 支給の始期終期等 | 開始　　　　年　　月　　日　改訂終了 |
|  |  |  |  |  | 円 |
|  |  |  |  |  | 円 | 非該当理由 |  |
| 給与条例第10条及び通勤手当に関する規則の規定に従い上記のとおり確認し決定する。年　月　日　　　職氏名　　　　　　　　　　　印 | 認印取扱者 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |